

◎撥音便と促音便は場合によっては表記されないことがある。

あるべき→あんべき→あべい

あるめり→あんめり→あめり

あるなり→あんなり→あなり

さるべき→さんべい→さべい

さるめり→さんめり→ざめり

べかるめり→べかんめり→べかめり

べかるなり→べかんなり→べかなり

たるめり→たんめり→ためり

なるめり→なんめり→**なめり**

断婉推

なるなり→なんなり→**ななり**

断伝推

要するにラ変型活用語の連体形の下に「めり」、「なり」、「べし」があると表記されない。

cf. 「あめり」「ざめり」「べかめり」「ためり」の

「あ」 || ラ変(連体)、 「めり」 || 腕曲推量、

「ざ」 || 打消(連体)、 「べか」 || 推量(連体)、

「た」 || 完了(連体)